

「道の駅」と観光・イベント情報を紹介するフリーマガジン！

無料

「道の駅」旅案内

大判で見やすい地図と情報満載の冊子
下記エリアの「道の駅」で入手できます



「道の駅」旅案内 e book

デジタル版、登場！
全発行地区の最新版を見られる

- 2024年3月発行分から、各発行エリアの最新版を閲覧できます。
(エリアにより発行頻度は異なります)
- 発行エリア内の道路地図を収録し、「道の駅」や周辺の関連スポットを紹介。



<https://zenrin-michinoeki.actibookone.com/>



くるま旅

Kuruma Tabi

2026
AUTUMN
TAKE FREE

JRVA

JRVA PRESS

ひと狩り行こうぜ！

越前恐竜冒険の旅

福井をぐるっと～東尋坊～三方五湖～恐竜博物館



おすすめ RV PARK
RVパークガイド

40 1986

VANTECH®



歴史は確固たる品質をつくり、未来は新しい旅の物語をつくる。

1986年の創業以来、VANTECHが追い求めてきたのは「究極の快適さ」と「絶対的な安全」です。

日本の四季を駆け抜け、厳しい自然環境に耐えうる一台を目指して積み重ねた技術。

その40年の歩みは、常に最高の一台を求めるオーナー様の情熱によって磨かれてきました。

今日までお寄せいただいた信頼に、私たちはさらなる革新でお応えします。

時代の変化とともに、旅のカタチが変わっても。VANTECHが提供する「自分らしくいられる場所」の価値は変わりません。

この節目を、新たな出発点に。

次の半世紀へ向けて、私たちは想像を超える感動と、

新しいライフスタイルの扉を拓き続けます。



 **VANTECH 株式会社** 〒359-0015 埼玉県所沢市日比田 95-1 TEL : 04-2936-6528 FAX : 04-2936-6578

    www.vantech.jp 

直 営 店

【北海道】	バンテック北海道	〒004-0031	北海道札幌市厚別区上野幌1条2-4-35	☎ 011-375-9971
【山 形】	バンテック山形	〒999-3716	山形県東根市大字蟹沢1813-7	☎ 0237-53-8960
【埼 玉】	バンテック埼玉	〒359-0015	埼玉県所沢市日比田95-1	☎ 04-2944-5880
【神奈川】	バンテック神奈川	〒252-0234	神奈川県相模原市中央区共和3-6-21	☎ 042-704-9501
【愛 知】	バンテック愛知	〒491-0833	愛知県一宮市平島2-9-30	☎ 0586-75-0041
【京 都】	バンテック京都	〒612-8469	京都市伏見区中島河原田町62	☎ 075-601-5900

☐ 営業時間: 10:00~18:00
☐ 定 休 日: 水曜日・木曜日

 直営各店で
LINEお友達
募集中!!

※ 詳しくは各店ブログをご覧ください

正 規
販 売 店

【北海道】	ノースマウンテン	☎ 0166-85-7425	【石 川】	バンテック新潟 金沢店	☎ 076-261-2688	【大 阪】	CCFオオモリ	☎ 0725-22-5112
【北海道】	上嶋自動車	☎ 0155-36-1136	【茨 城】	RVランド	☎ 0297-27-6767	【香 川】	岡モータース	☎ 087-865-5588
【北海道】	カーショップニシノ	☎ 0138-34-7722	【群 馬】	フィールドライブ	☎ 0279-22-4841	【佐 賀】	RVランド九州	☎ 0942-81-3331
【青 森】	オートガードロッキー	☎ 0178-21-2341	【長 野】	L.T.キャンパーズ	☎ 0266-58-2211	【熊 本】	ホワイトトップ	☎ 096-340-3288
【新 潟】	バンテック新潟 上越本店	☎ 025-527-3365						

 VANGUARD
HOLDINGS

VANTECHのキャンピングカーに会い、欲しいと思っていた方々のもとへ1日でも早くお届けしたい。
そんな想いから、製造工程を一から見直し新たな生産方式を導入、高品質はそのままに、工期の短縮、納車期間の短縮に成功いたしました。
キャンピングカーがあることで変わる特別なライフスタイルを、VANTECHのキャンピングカーで体験してください。

QUALITY & SPEED


新型Diario ディアリオ 登場!



フル装備の3列シート6名乗車!

標準装備 400Ahリチウムイオンバッテリー(100Ah×4)、2000W純正正弦波インバーター、DC12V
ルームクーラー、FFヒーター、電子レンジ、180Wソーラーパネル、電気冷蔵庫、ナビ、
リアフリップダウンモニター、ドラレコ、ETC2.0ユニット、リアスピーカー、ほか

ポップアップルーフオプション
1,210,000円〜(税込)

日産 キャラバン GRANDプレミアムGX
2.0Lガソリン 2WD 7速AT 5ドア
インテリジェントクルーズコントロール 標準装備
8,903,400円〜(税込)

MR ミニバン レボリューション Minivan Revolution 充実装備の快適車中泊モデル!

クールパッケージ

夏の車中泊も快適に!!

ルーフクーラー&リチウムイオンバッテリー(200Ah)搭載!

新型SERENA MR-S

新型セレナS ガソリン 2WD 4,369,200円〜(税込)

新型セレナS e-POWER 2WD 5,008,300円〜(税込)

車中泊快適パッケージ

お得な快適装備をパッケージ!

アインチワイドナビ、ドラレコ、バックアイカメラ、ETC2.0ユニット
(ナビ連動タイプ)、サブバッテリー切替リレーも切替スイッチ
(ナビ用)、10型リアフリップダウンモニター

新登場!

※快適パッケージは、NOAH SXとの併売となります。
MR 快適パッケージ 6,011,500円〜(税込) MR-S 快適パッケージ 5,351,500円〜(税込)

くつろぐ! 寝る! 積む! をシンプルに! だから使い方は自由自在!

3タイプのボディサイズ、2タイプのフロアプランから
お選びいただけます。 **全方向回転式システム**

全モデル8ナンバー登録! 人気の3列シートType2も全モデルに設定!
シートアレンジも豊富で、ますます使いやすくなりました!

VR470 Type1 CARAVAN Version 2WD 4,464,900円〜(税込)

VR470p Type-1 CARAVAN Version 2WD 5,674,900円〜(税込)

キャラバンベースに
待望のポップアップルーフ
搭載モデル
VR470p登場!!
全方向回転式システム

ハイエース&キャラバン ノア&VOXY 持ち込み架装承ります!

お気軽にお問い合わせください!
TEL:025-527-3365

株式会社 バンテック新潟

www.vantech-niigata.com

※本ページの掲載内容は、
詳しくはホームページをご覧ください。

●本社・工場● 〒943-0865 新潟県上越市七ヶ所新田485-4 TEL:025-524-1224 FAX:025-524-3901 営業時間:10:00~18:00 定休日:毎週火曜日
VanRevo上越本店 〒943-0865 新潟県上越市七ヶ所新田485-4 TEL:025-527-3365 FAX:025-524-3901 営業時間:10:00~18:00 定休日:毎週火曜日
バンテック金沢 〒920-0065 石川県金沢市二ツ屋町3-13(屋内展示場) TEL:076-261-2688 FAX:076-214-5657 営業時間:10:00~18:00 定休日:毎週火曜日
VanRevo横浜 〒241-0811 神奈川県横浜市旭区矢野町1850-2 TEL:045-520-3769 FAX:045-744-5902 営業時間:10:00~18:00 定休日:毎週水曜日

スタッフ募集中! 製造 整備 設計 販売 未経験者大歓迎!

お気軽にお問い合わせください!

くるま旅

Kuruma Tabi

JRVA PRESS 2026.AUTUMN

CONTENTS



発行/一般社団法人 日本RV協会
〒222-0033 神奈川県横浜市港北区新横浜2-7-19 竹生第二ビル905

制作チーム/
○百田 雅人(一般社団法人 日本RV協会 広報部会長)
○関口 麻梨(一般社団法人 日本RV協会 事務局)
○相馬 直恵(一般社団法人 日本RV協会 事務局)
○ライター/渡辺 圭史(Trail Japan)
○写真/ノグチ ケイスケ(チルドライブメディア)
○デザイン/堀川 克年(ピーエークール)



巻頭旅企画

ひと狩り行こうぜ!

越前恐竜冒険の旅

おすすめ

RVパークガイド

あはれのキャンピングカー お気に入りポイントはどこですか?

突撃! 隣のキャンピングカー

筑波大学でキャンピングカーの研究がはじまった

キャンピングカーは 人に何をもたらすのか?

JRVA NEWS & TOPICS

キャンピングカーに関する アンケートにご協力お願いいたします!

アンケートに答えて抽選で110名様に豪華景品が当たります!

A賞



商品券
5,000円分
(5名様)

B賞



商品券
1,000円分
(10名様)

C賞



QUOカード
500円分
(20名様)

D賞



オリジナル
トートバッグ
(25名様)

E賞



オリジナル
マグカップ
(50名様)

アンケート
フォームはこちら



2026年7月11日(土)~2026年10月31日(土)まで

※当選者の発表は発送をもって代えさせていただきます。

一般社団法人 日本RV協会

ひと狩り行こうぜ!

越前恐竜冒険の旅



日本国内における有数の恐竜化石発掘地が点在する福井県。
特に北東部の勝山市では新種を含む貴重な化石が数多く発見されている。
太古の堆積物が作り出した地層が生命の歴史を紡いできたおかげだ。
一方で日本海側に面した断崖絶壁ではマグマによって形成された荒々しい姿が
そんなバリエーション豊かな景色をコンパクトなエリアで回れるのも福井県の魅力。
今回はその恐竜の痕跡を追いながら、ダイナミックな岬を訪れるために
バンタイプのキャンピングカーを使って「越前恐竜冒険の旅」へ出かけた。

今回は
この辺りを
旅します

FUKUI



◎今回の旅する人◎

雨池 莉来さん
Amaike Rira

◎今回の旅するクルマ◎

Diario でいありお

株式会社 バンテック新潟

〒943-0865 新潟県上越市セヶ所新田485-4
TEL 025-524-1224

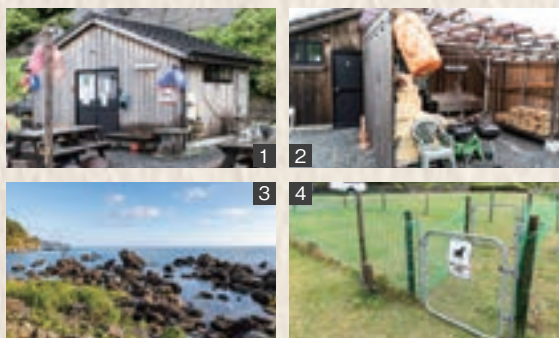


東尋坊

眺望とグルメも楽しめる古くからの観光地

荒々しい断崖が生み出す日本海屈指の絶景

福井県坂井市にある東尋坊は、日本海に面した断崖絶壁が約1kmにわたって続く景勝地。柱状に割れた岩肌が連なる地形は世界的にも珍しく、国の名勝・天然記念物にも指定されている。東尋坊というのは僧侶の名前。非常に乱暴で周囲から恐れられていたが、姫への恋敵にここから突き落とされたという伝説が残っている。遊覧船に乗れば断崖を見上げる迫力ある景色を楽しめ、東尋坊タワーに登れば遠くの島も近くの島も日本海を一望する絶景を眺められる。東尋坊タワーから岬までは飲食店やお土産店が並び、地元のグルメも堪能可能だ。



1 管理棟。トイレや受付がコンバートにまとまっている。2 キャンプ場も併設。炊事場も充実。ルールを守れば焚き火も可能。3 サイトから見える絶景の日本海。4 ドッグランもあり、ペットとの旅行でも安心。

海沿いの道を走って東尋坊から40分

日本海を望む絶景ロケーション

芝生のサイトの向こうに日本海が広がるオーシャンズ。広々としたサイトに加え、清潔な設備や快適な車中泊環境が整い、福井観光のベースにもぴったり。朝は潮風を感じ、夕方には水平線に沈む夕陽を眺めながら、旅ならではの贅沢な時間を過ごせる。RVパークの駐車場所は決まっているが、お客さんがいなければオーナーに相談して海側に宿泊することも可能。より海を近く感じられるのはキャンピングカーならでは。

RVパーク オーシャンズ

住所／〒910-3551 福井県福井市大味町19 電話／080-5203-4129 利用料金／6,000円～ 利用可能台数／2台
チェックイン／13:00～17:00 チェックアウト／～11:00 予約サイト／<https://web.rv-park.jp/spaces/detail/145>



東尋坊タワー
とうじんぼうたわー

住所／〒913-0064 福井県坂井市三国町安島61-1-41
電話／0776-81-3700 営業時間／AM9:00～PM5:00
入場料／大人(中学生以上)500円、小人300円
<http://www.tojinbo.net>



館内には巨大なジオラマが設置されている。ジオラマの内側から見学できる仕掛けもあって、その没入感
は他のジオラマでは体験できないかも。外には懐かしい列車も展示されている。



日本海の恵みが集まる海鮮市場

敦賀港の新鮮な魚介が並ぶ

人気スポット

お土産物店や飲食店など約50店舗が軒を連ねる敦賀を代表する市場。店頭には旬の魚介や干物、海産加工品が並び、その場で味わえる海鮮丼や焼き物も人気。福井ならではの味覚を気軽に楽しめるほか、お土産探しにもぴったり。活気ある雰囲気の中、市場ならではの臨場感を感じながら、日本海の豊かな食文化に触れられる。食べ歩きもできて、本格的な地元海鮮を食べられる店舗も多数。それぞれ特徴があって、飲食店をハシゴしたくなってしまう。

CAUTION 日本海さかな街には大きな駐車場がありますが、土日には駐車場が混雑するためキャンピングカーの利用ができなくなることがあります。また車中泊及び、長時間の駐車などは厳禁です。

日本海さかな街

住所／〒914-0125 福井県敦賀市若葉町1-1531 電話／0770-24-3800
営業時間／AM10:00～PM5:00(店舗・季節により変動あり)
定休日／不定休(HP要確認) <https://sakanamachi.co.jp>



鉄道の歴史と港町文化にふれる

明治から昭和へと続く

敦賀の歩みを楽しむ

1905年に建設された赤レンガ倉庫を活用した施設で、敦賀港と鉄道が発展した時代をジオラマや映像で紹介している。全長約27メートルの大型鉄道ジオラマは、昼夜が切り替わる演出とともに往年の列車が走り、当時の街並みを臨場感たっぷりに音とともに再現。昔はここからパリまでのチケットが買えたというから、その近代的な発展には驚かされる。館内には敦賀ならではのお土産を扱うショップや飲食店もある。歴史ある建物と港町の雰囲気を感じながら、ゆっくりと過ごしたいスポットだ。

敦賀赤レンガ倉庫

住所／〒914-0072 福井県敦賀市金ヶ崎町4-1 電話／0770-47-6612
営業時間／AM9:30～PM6:00(ジオラマ館 ～PM5:00) 定休日／水曜日
ジオラマ館入場料／大人(中学生以上)400円、小人200円
<https://tsuruga-akarenga.jp>



食事をいただいたのは、かに喰ますよねさん。入口には種類豊富な海鮮料理のメニューがズラリ。いっぱいありすぎて迷っちゃいますよね～



▲写真右
海鮮7種井
2,800円

◀写真左
ますよね海鮮井
3,500円

写真はイメージです。



ネイチャークルーズでは三方五湖の北に位置する久々子湖からスタート。チケットなどを販売している建物内部は広々として、のんびりと船の出航を待つことができる。この船は電気で動いて、振動も少なく、湖の上を滑るように走っていく。船に慣れていない人でも安心して乗船できる。クルーズ中はガイドが歴史や自然について丁寧に説明してくれて、あっという間に時間がすぎていく。



神秘の湖が語る太古の物語 五つの湖が異なる表情を見せる

日向湖、久々子湖、水月湖、菅湖、三方湖からなる湖群で、それぞれ塩分濃度や水深が異なることから「五色の湖」とも呼ばれている。水月湖の湖底には約7万年分の地球環境を記録した「年縞」が連続して堆積するなど、世界的にも貴重な自然遺産として知られている。1662年の寛文地震で川底がせり上がり河口がせき止められ、湖周辺は深刻な水害に見舞われると、地元の小浜藩士だった行方久兵衛によって、水月湖と久々子湖を結ぶ人工水路「浦見川」の開削を計画。延べ22万人もの人々が携わり、岩山を掘り抜く大工事を成し遂げたことで湖の水位は安定し、人々の暮らしが守られたという。ネイチャークルーズでは、美しい湖面を眺めながら、この太古の自然の営みと、地域の未来を切り開いた人々の挑戦に思いを巡らせることができる。



三方五湖ネイチャークルーズ
みかたごこねいちゃーくろーず



住所／〒919-1124 福井県三方郡美浜町早瀬24-4-1 電話／0770-47-5960
営業時間／AM9:00～PM5:00 定休日／水曜日 <https://mihama-lakecenter.com>
運行時間／9:30、10:45、13:00、14:45、15:30 乗船時間／約50分



早瀬漁港 はやせぎょう
住所／〒919-1124 福井県三方郡美浜町早瀬14-54



若狭湾を染める夕景の特等席 穏やかな入り江に広がる絶景

三方五湖と若狭湾を結ぶ早瀬地区は、古くから湖と海を行き来する舟が集まり、水運の拠点として栄えてきた場所。目の前に広がる穏やかな海と山並みが織りなす風景は、今も昔も旅人を魅了している。日中は青い海と緑豊かな山々が美しく、夕暮れになると空と海が夕陽に染まり、静かな港町ならではの幻想的な景色が広がる。旅の途中、少し足を止めて日本海に沈む夕陽を眺めれば、ドライブで疲れた体も一気にいやされることだろう。



ホテルの快適さと車中泊の自由を楽しむ レストランも利用できるRVパーク

RVパーク HESTA三方五湖は、ホテル併設ならではの設備が魅力。ホテル内のレストランでは若狭の海と山の恵みを生かした料理を味わえるなど、ホテルのサービスを気軽に利用しながら車中泊を楽しめる。周辺には三方五湖やレインボーライン、若狭湾など福井を代表する観光スポットが点在する。歴史や自然を巡る旅の拠点としても最高のロケーションだ。目の前の湖にはカヤックのコースがあり、幾度となく船が行き交うのんびりとした光景にもいやされることだろう。館内には地元福井県のお土産が購入できる売店や休憩スペースもあり、初めての車中泊でも安心して滞在できる充実した設備。まさに、自由な旅のスタイルを大切にしながら、ホテルならではの快適さをプラスした、新しい車中泊の魅力を体感できるRVパークだ。



キャンピングカーならではのポイント！
今回のキャンピングカーはバンテック新潟のディアリオ。ポップアップルーフが付いていて、室内は広々としている。冷蔵庫、電子レンジ、クーラーまで付いていて快適な環境。このモデルはシートを倒すだけで簡単にベッド展開できるのがポイント。あっという間にくつろぎモードになるのはドライブ旅好きにはたまらない仕様。ホテルに宿泊しても、しっかりとプライベート空間を確保できるのも嬉しい！



RVパーク HESTA三方五湖
あーるふいばーく へすたみかたごこ
住所／〒919-1124 福井県三方郡美浜町早瀬3
電話／0770-32-1516
チェックイン／15:00～20:00 チェックアウト／8:00～10:00
利用料金／3,000円～ 利用可能台数／1台
<https://web.rv-park.jp/spaces/detail/553>



当RVパークは特に豪華な設備はございませんが、周辺観光の利便性と美味しい食事が自慢の施設です。
ザグランリゾート三方五湖
支配人 道林さん



ホテルのレストランではその日にとれた地場の食材を提供する。元有名ホテルの料理長が作る日替わりのディナーが宿泊者をもてなす。予約すればRVパーク宿泊者も同じ夕食を用意してくれるという。ちなみにこの日は若狭ぐじ含む地魚、福井ソースカツ、越前そば寿司など、地元食材をふんだんに取り入れた会席料理。この土地ならではの味覚が一度に味わえる。



恐竜王国・福井の玄関口 餌をついばむ!? 巨大恐竜がお出迎え

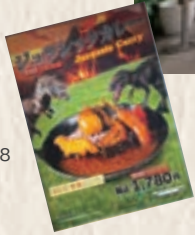
北陸自動車道・南条SA(下り)は、ドライブの休憩だけではなく、ドライブの楽しみも兼ねたスポットだ。クルマを停めて建物の横へ行ってみると、全長約10メートルのブラキオサウルスが、設置された餌を振りかざすと、恐竜が声を上げて首を上下させながら動き出す。子どもだけでなく大人も楽しめるモニュメントだ。福井県立恐竜博物館へ向かう前から、恐竜王国らしい雰囲気を満喫できる。

北陸自動車道 南条SA(下り)

はぐりくじどうしゃどう なんじょうさーびすえりあくたじ



住所／〒919-0204 福井県南条郡南越前町上野78-8
https://sapa.c-nexco.co.jp



北陸自動車道 南条SA(下り)



ショッピングコーナーには越前そばや羽二重餅、水ようかん、海産物など福井を代表する名産品がずらり。恐竜のグッズもたくさんある。福井の魅力を気軽に体験できるスポットとして、目的地のひとつに加えたいサービスエリアだ。



道の駅 南えちぜん山海里



恐竜の化石発掘現場をイメージした、遊び心満載のプリン。チョコケーキとクランチで作られたザクザクの地層をスプーンで掘り進めると、中からリアルな恐竜チョコが出現! 福井県産牛乳や最高級バニラビーンズを使用したプリン層は、驚くほど濃厚でとろける味わいが魅力。



若狭の味覚が集まる旅のマーケット 海の幸からスイーツまで 若狭の美味しいが勢ぞろい

道の駅「南えちぜん山海里」は、南条SA上り線に隣接していて、高速道路からも一般道からも利用できる人気スポット。館内には日本海で水揚げされた海産物や地酒、越前そば、羽二重餅など福井を代表する特産品が並んでいる。地元食材を生かした惣菜やパン、スイーツも充実していて、福井旅の途中に立ち寄って、地元の食材を味わうのも楽しみのひとつとなる。ドライブの休憩だけでなく、福井の食文化を気軽に体験できる施設としても、多くの旅行者に親しまれている。

道の駅 南えちぜん山海里

みちのえき みなみえちぜんさんかいり



住所／〒919-0203 福井県南条郡南越前町牧谷39-2-2 電話／0778-47-3690
営業時間／9:00～20:00 定休日／なし https://kineno-nanjo.com



道の駅では宿泊利用ができません。多くの一般来場者のために長時間の駐車は控えましょう。また、ゴミを持ち込むのも厳禁。旅で出たゴミはしっかりと自分で持ち帰るのがエチケット。道の駅で車中泊ユーザーのゴミが発掘されてしまうのはマナー違反!



小型犬から大型犬まで利用できる広々とした天然芝のドッグランを併設。ワンちゃんの体の大きさに合わせてエリアが完全に分かれているのも安心できる。愛犬と一緒に思い切り体を動かしながら、のびのびとした時間を過ごすドッグランが付いたRVパークはワンちゃんにとってもうれしいのでは。



道の駅 越前おおの 荒島の郷

恐竜旅の立ち寄りスポットとして人気 福井県最大級の道の駅

RVパークが併設された道の駅で、大野市の豊かな自然と食文化が集まる大型複合施設といえる場所。館内には地元野菜や特産品、銘菓、地酒などが並んでいる。ここにくれば、福井ならではのお土産探しが存分に楽しめるだろう。フードコートでは名物のおろしそばやソースカツ丼など、ご当地グルメも充実している。日本百名山・荒島岳を望む開放的なロケーションとともに、福井の魅力を一度に体感できる道の駅として、多くの旅行者が訪れる

道の駅 越前おおの 荒島の郷

みちのえき えちぜんおおの あらしまのさと



住所／〒912-0823 福井県大野市蔵生第137-21-1 電話／0779-64-4500
営業時間／9:00～18:00(冬期は平日9:00～17:00) 定休日／なし
https://arashimanosato.com

恐竜冒険の夜を過ごすのに最適 恐竜博物館に一番近い

RVパーク 道の駅「越前おおの 荒島の郷」は、日本百名山・荒島岳の麓に位置し、自然豊かなロケーションが魅力だ。各駐車スペースが広めに確保されているのが便利。隣接する道の駅には地元の食材などが購入できる直売所やレストラン、モンベルストアがある。RVパークを利用しても徒歩で移動できる近さは便利。そして、福井県立恐竜博物館まではアクセスも良好。恐竜観光の前後にゆっくりと滞在できるのはポイントが高い。

RVパーク 道の駅 越前おおの 荒島の郷

あーるふいばーく みちのえき えちぜんおおの あらしまのさと

住所／〒912-0823 福井県大野市蔵生第137-21-1

電話／0779-64-4500

チェックイン／12:00～17:00 チェックアウト／8:00～10:00

利用料金／1台 2,695円～ 利用可能台数／15台

休業期間／冬季期間(豪雪地帯のため)

https://web.rv-park.jp/spaces/detail/346

予約はこちらから



RV-Park.jp



福井といえば京都へ鯖を運んだ鯖街道の起点。その名産の鯖を使ったサバ缶は道の駅でも人気のアイテム。日本最高峰のクオリティとして全国の愛好家から圧倒的な支持を得ている。また、施設内には九頭竜川流域の魚たちを展示する「九頭竜川淡水魚ミニ水族館」もあり、子どもから大人まで気軽に自然に親しめるのも魅力。

第11回 福井道の駅 ぐるっとスタンプラリー 開催中!!

2026年4月22日(水)～2027年1月17日(日)

福井県内の道の駅を巡りながら、地域の魅力を発見できる人気イベント「ぐるっとスタンプラリー」を開催中。各駅でスタンプを集めて応募すると、福井ならではの特産品などが当たるチャンスが用意されている。道の駅へ旅の途中に立ち寄り目的だけでなく、他の道の駅にも訪れたいと思う。スタンプ集めのために、訪れたことのない道の駅へ行けば、新しい発見や出会いも楽しめるかも。福井の道の駅は、日本海の絶景、山あいの里、歴史ある城下町など、それぞれ異なる個性を持っている。スタンプラリーを通して、福井の食や文化、人とのふれあいを満喫してみよう。



天空の城と名水百選、風情ある町並みが魅力
城下町で名水と歴史にふれる

越前大野は、戦国時代に築かれた城下町の面影と「水のまち」としての文化が今も息づく町。無料休憩所の藩主隠居所やお土産店の越前おおの結楽座がある越前おおの結ステーション多目的駐車場を拠点にすれば、大野城や城下町の散策を気軽に楽しめる。隣接して屋内型こどもの遊び場「おおの天空パークOSORA」、名水百選に選ばれた御清水もあり、家族連れにも人気のエリアだ。秋から初冬の早朝には越前大野城が雲海に浮かぶ天空の城と言われる幻想的な景色が広がり、七間通りや時鐘など、歴史ある町並みとともに、大野時間を満喫できる。

越前おおの結ステーション 駐車場(北側)
えちぜんおおの ゆいすてーしょん ちゅうしゃじょう

住所／〒912-0083 福井県大野市明倫町3-37 営業時間／24時間営業



キャンピングカーならではポイント！
御清水には飲料用の水汲み場所が設置されていて、タンクやボトルに名水を汲んで、持ち帰って、車内で淹れるコーヒーや料理に使えば、大野をさらに楽しめる。



御清水
おしょうず

住所／〒912-0086 福井県大野市泉町4-4

フクイラプトル



道の駅 恐竜溪谷かつやま



1



2



3

1 吉田酒造「白龍 特別純米酒 FUKUI恐竜辞典」。福井県立大学の研究者が監修したラベルが目玉を引く。2 福井の山奥の清らかな水で育ったサーモンを使用した「勝山 やまのサーモン 炊き込みご飯の素」。3 恐竜滑り台は、恐竜王国・勝山ならではの人気スポット。

越前大野城



秋から春にかけての冷え込んだ朝、城下町が濃い霧に包まれると、城郭だけが雲海に浮かび上がる。その幻想的な姿が「天空の城」として人々を魅了し続けている。

時鐘





七間通り







遊んで、味わって、勝山の魅力を満喫
恐竜と食の人気スポット

旅に疲れた子どもたちをリフレッシュさせる施設がたくさんある道の駅。巨大な恐竜モニュメントや遊具が設置され、大人も子どもも思わず写真を撮りたくなるスポットが点在。館内には地元農産物や特産品、福井の地酒、恐竜グッズがたくさん並んでいて、充実したお土産選びができる場所でもある。レストランでは勝山産の食材を使ったメニューや、ご当地バーガーなどここでしか味わえないグルメも楽しめる。下のハンバーガーは道の駅限定の「若狹牛メンチカツバーガー」。ジューシーな若狹牛メンチカツに地元産九頭竜舞茸を合わせたボリューム満点の一品だ。勝山ならではの味を気軽に楽しめる人気メニュー。

道の駅 恐竜溪谷かつやま
みちのえき きょうりゅうけいこかつやま





若狹牛メンチカツバーガー
セット：¥1,600、単品：¥1,000

住所／〒911-0044 福井県勝山市荒土町松ヶ崎1-17 電話／0779-89-2234
営業時間／ショップ 9:00～17:00 レストラン 10:00～16:00(時期によって変動あり)
定休日／第2・第3火曜日 <https://katsuyama-navi.jp/michieki>





迫力満点の全身骨格と最新映像
世界3大恐竜博物館のひとつ

世界有数の規模を誇る自然史博物館として知られ、恐竜ファンはもちろん、大人から子どもまで楽しめる福井屈指の観光スポット。2023年のリニューアルで展示空間がさらに充実し、実物化石や全身骨格、復元模型、映像演出を通して恐竜の世界を体感できる。館内中央に広がる展示室には、迫力ある骨格標本が並び、恐竜の時代に迷い込んだようなスケール感。地球の歴史などもわかりやすく紹介され、何度訪れても新しい発見がある。屋外には巨大な恐竜モニュメントが設置されていたり、化石の発掘体験ができる野外恐竜博物館もある。館内ショップには限定グッズも豊富に揃っているの、ここだけのお土産を探すにはぴったり。越前恐竜冒険の旅でのひと狩りはここでしっかりと完遂。





1



2



福井県立 恐竜博物館

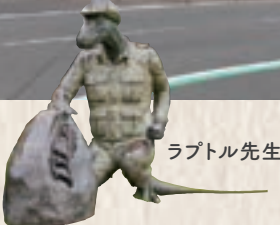
2023年7月
リニューアル！



福井県立 恐竜博物館
ふくいけんりつ きょうりゅうはくぶつかん



住所／〒911-8601 福井県勝山市村岡町寺尾51-11
電話／0779-88-0001 営業時間／9:00～17:00(入館は16:30まで)
休館日／第2・4水曜日(祝日の時はその翌日、夏休み期間は無休)年末年始(12月31日と1月1日)
常設展観覧料／一般 1,000円、高・大学生 800円、小・中学生 500円、70歳以上 500円
<https://www.dinosaur.pref.fukui.jp>



ラプトル先生





3



4



1 ショップには恐竜グッズや文具、お菓子、福井限定アイテムが豊富に並んでいる。大人も子どもも最後まで恐竜の世界を楽しんでテンション高め。2 フクイラプトルやフクイサウルスなど、福井ゆかりの恐竜をモチーフにしたぬいぐるみは子どもから大人まで人気。お気に入りの一体を探すのも楽しみのひとつ 3 巨大スクリーンいっぱいに広がる白亜紀の森。恐竜が暮らした環境を映像と音響で再現し、太古の世界へ入り込んだような没入感を味わえる。4 実際の発掘現場を再現した展示では、化石が眠る地層や骨格の配置を間近で観察でき、恐竜研究の現場を体感する。

恐竜王国の福井だけに
応援ポケモンはカイリゅう



全国様々な地域を応援するポケモン。恐竜王国・福井を応援するのはもちろんドラゴンポケモンのカイリゅう。福井の各地のポケふたのデザインにもカイリゅうがデザインされ、現在17ヶ所に設置されている。カイリゅうデザインのお土産も多数。

おすすめRVパークガイド

RVパークとは、より『安心』『安全』『快適』に車中泊を楽しんでいただくための宿泊インフラ。

日本RV協会公認の有料車中泊(駐車)スペースです。

日本RV協会ではこの『安心・安全・快適』に『楽しさ』をプラスした、

日本の風土に馴染むRVパークの開設を推進しております。



RVパーク 7つの特長



リストアイコン説明



あはれのキャンピングカー お気に入りポイントはどこですか？

隣のキャンピングカー

ジャパンキャンピングカーショー 2026スペシャル



イベント会場で出会ったオーナーたちに、キャンピングカーのある暮らしについて話を聞いた。
思い立ったときに旅へ出る人、愛犬と過ごす時間が増えた人、家族との時間をゆったり楽しむ人。
それぞれのエピソードから、
キャンピングカーの自由な日常が生活の楽しみ方を広げてくれることが伝わってくる。



気ままに走り、
旅先の灯りが
行きつけになる

リアのベッド部分に収納スペースを作って、オリジナル仕様にカスタマイズ。使いやすさを追求して進化する。

TACOS With
指宿さんご夫婦 (東京都)

テントキャンプを楽しんでいた頃、キャンプ場で見かけたキャンピングカーに心を引かれたことが出発点。そんな時、タコスの社長と出会い、話すうちに気が合い、半年待ちを経てこの一台を迎え入れた。ワンちゃんと旅に出る機会が増え、以前は毎週のように各地へ足を延ばしていたという。居酒屋で土地の味を楽しみ、そのまま近くのRVパークに泊まる流れが定番のスタイルに。雨を気にせず出かけられ、冬にはスキーにも向かえるなど、思い立った時に動ける自由さが日常のなかに自然と溶け込んでいる。



空を見上げる航空ショーの
旅と温泉巡りの相棒

ナッツRV Aletta
木村さんご夫婦 (埼玉県)

キャンピングカーショーで実車を見たことをきっかけに、宿泊費の高騰や災害時の備えも視野に入れてキャンピングカーの購入検討をスタート。価格や保管場所の問題から一度は見送ったものの、YouTubeで情報を集めるうちに現実味がぐっと増していったという。キャブコンの運転に不安はあったが、「どうせなら」と再びショーを訪れ、自分に合うサイズの一台と出会うことができた。航空祭巡りが趣味で小松まで遠征するほか、温泉地を巡る旅も楽しみのひとつ。フェイスチェンジを施すなど、こだわりのカスタムもお気に入り。



愛犬と安心して旅ができる、もうひとつの居場所



シャワーブースが完全に分離しているのが便利。使わない時は大きな収納スペースになる。



レクビー ISOLA

山崎さんご夫婦 (埼玉県)

コロナ禍にYouTubeを見たことがきっかけでキャンピングカーに興味を持ち、ショーで愛犬に優しいモデルがあることを知った。愛犬とホテルを利用しづらい事情もあったという。決め手はシャワールーム付きの装備。シート生地は愛犬仕様に変更している。今回のイベントが初めての旅行で、車内で食事を楽しみながらゆったり過ごしている。普段は日常の足としても使いながら、これから北海道まで足を延ばしてみたいと、旅の広がりへの期待が膨らんでいる。今後は、まずは週末の小さな旅を重ねていく予定。



愛犬と
暮らす日常が
新しい発見を
連れてくる。



三島ダイハツ Quokka

雨宮さん・藤田さん (茨城県)

愛犬仲間の集まりでレンタルキャンピングカーを利用した際、その快適さに驚いたことが導入のきっかけ。ケージをそのまま積める車両を探すなかで紹介されたのがこのモデルだった。木の香りが感じられる室内と広い開口部の使いやすさも魅力のひとつ。現在は通勤にも使用し、DCクーラーによって一年を通して快適な車内環境を確保した。外装は自分たちで塗装。キャンピングカーのある暮らしが行動の幅を広げ、その変化を研究テーマとして深めていく、深い探究心の流れも生まれてきている。研究の詳細は21ページからの特集をご覧ください



走る距離が伸びるほど、
暮らしの自由も広がる



トイファクトリー BADEN

長岡さんご夫婦 (香川県)

YouTubeやイベントで実車を確認し、自宅カーポートに収まるサイズを条件に検討。即納車両を見つけたことが決め手となり、常設ベッドの存在も安心材料となった。この日は奥様が一人で香川から運転し、単身赴任先のご主人と合流。奥様は運転が好きで九州まで一人旅をした経験もあるという。長距離移動への抵抗が薄れたことで、山形や鹿児島など遠方へ足を延ばす機会も増えた。遠くの目的地も身近に感じられ、移動そのものを楽しむ時間が暮らしの中に自然と溶け込んでいる。



家族の笑顔が
増えていく、
大きな選択



HYMER B 595 StarLight

今井さんファミリー (埼玉県)

以前はクイックデリバリーに乗っていたが、子ども3人と過ごす時間を考え、より広い空間を求めて大型キャンピングカーへ。先輩がキャンピングカーに乗っていたことも背中を押したという。ハイマーのブランドとしての魅力と好みの内装に引かれ、中古でも納得できる一台を選択。納車から間もないながら、すでに東伊豆への家族旅行を楽しんでいる。子どもたちのリクエストで出かける機会が増え、家族で過ごす時間の楽しみ方にも広がりを感じられる。ゴルフ旅行にも活躍し、積載力の高さも頼もしい存在だ。



愛犬たちと
ゆったり過ごす
移動する我が家



ナッツRV ZEGNIA

松浦さんご夫婦 (千葉県)

以前はバンコンに乗っていたが、愛犬が3匹もいるので、よりゆとりのある空間を求めて乗り換えを検討し始めたという。以前乗っていたバンコンで気になっていた点をクリアすべく、車内で立って歩けることを条件にクルマを探した。デュカトベースならではのデザイン性にも魅力を感じてゼニアに。現在は愛犬との旅行が中心だが、冷蔵庫を備えることで日常の買い物にも便利に使えるとのこと。遠出への心理的なハードルがやわらぎ、遠い伊勢方面などへの旅もぐっと身近なものとして楽しめるようになった。



大きなリアゲートが特徴。その奥に見えるのが仕事でも使っているという大型モニター。

仕事で大活躍!
そのまま旅へ出られる安心感も



ダイレクトカーズ Drtve 江の島

高橋さんご夫婦 (栃木県)

愛犬を乗せられることに加え、仕事道具を積み込める大きなリアハッチの使い勝手が決めた。以前はハイエースで車中泊をしていたが、いつかはキャンピングカーをという思いを抱いていたという。車内は移動オフィスとしても機能し、待ち合わせに使ったり、商談では大型モニターを利用してプレゼンもしているという。コの字型ダイネットもお気に入りの空間だ。休みが取れば愛犬とともに旅へ出かけ、訪れた土地の料理を味わうのを楽しんでいる。気づけば週末の外出が増えてしまった。

日本RV協会公認 **日本最大**のキャンピングカーオーナーズクラブ

くるま旅 CLUB

新規会員募集中

パソコンやスマートフォンから**簡単登録!!**

スマホで
今すぐ入会できます!!



ホームページのご入会ページは
こちらのQRからどうぞ



あなたも始めませんか? もっと楽しいくるま旅

会員だから泊まれる『くるま旅宿泊スポット』や『各種優待&割引』などの特典が満載です



会員限定施設

特典 **1** 旅のスタイルが広がる!! 6つの新しい宿泊スタイルを提案します!!
全国各地の各種『くるま旅施設』をご利用いただけます

特典 **2** 日本RV協会が主催・後援する
イベント入場無料・割引

特典 **3** ワクワクな内容の会報誌
『旅楽』年2回 無料送付

特典 **4** ジャパンキャンピングカー
ラリーへの参加権利

特典 **5** くるま旅施設やメンテナンスに使える
割引クーポン送付

特典 **6** ますます増える 8社15航路
フェリー特典&料金割引

特典 **7** くるま旅マーケットでの
会員限定グッズの購入

くるま旅クラブ株式会社

〒151-0053 東京都渋谷区代々木2-23-1-860 TEL 050-1743-5440(平日 10時~12時・13時~15時 年末年始・祝祭日・その他不定休あり) FAX 050-3606-7150

メールでのお問い合わせはこちらまでお願いします club@kurumatabi.com 詳しくは、くるま旅WEBサイトをご覧ください <https://www.kurumatabi.com>

© くるま旅クラブでは、本サービスをご利用になる会員の皆様のプライバシーを尊重し、提供される会員情報の管理に細心の注意を払っています。

筑波大学でキャンピングカーの研究がはじまった

《 筑波大学 × 三島ダイハツ × RVランド 共同研究 》

キャンピングカーは 人に何をもたらすのか?

編集部はジャパンキャンピングカーショーの駐車場でキャンピングカーに関する研究をしている藤田教授に出会った。

藤田教授は、これまで漠然としていたキャンピングカーの利点などを数値化して、可視化するという。

そこで今回は、研究のきっかけとなった三島ダイハツの内村社長とRVランドの阿部社長を迎え、

3者にその詳細を聞くことに。今後の展開が楽しみな研究は、どのような未来を描いているのだろうか。



藤田氏の愛車クオッカと筑波大学ミューズガーデンにて撮影

筑波大学で始まった 新たな共同研究

キャンピングカーの魅力は何だろうか。旅先で好きな場所に泊まれる自由さ。家族や仲間と過ごす時間。ペットと一緒に出かけられる安心感。災害時の備えとしての役割を挙げる人もいだろう。しかし、その価値はこれまでオーナーの実感として語られることがほとんどだった。

そんななか、筑波大学でキャンピングカーをテーマにした新たな研究が始まろうとしている。研究を進めるのは筑波大学の教授であり、筑波大学健幸ライフスタイル開発研究センター副センター長を務める藤田直子氏。2026年1月に設立されたドッグランドスケープ研究拠点の活動のひとつとして、キャンピ



筑波大学芸術学系棟
会議室にて

ングカーとウェルビーイングの関係を学術的な視点から明らかにしようとしている。
なぜ大学の研究者がキャンピングカーに

注目したのか。その背景には、藤田氏が長年取り組んできた研究と、一台のキャンピングカーとの出会いがあった。

犬との暮らしから始まった研究

藤田氏が所属する健幸ライフスタイル開発研究センターは、人々の心と体の健康、そして幸せな暮らしの実現を目指して研究を進めている組織だ。そのなかで藤田氏は、犬との暮らしを切り口にした研究を構想してきた。

犬を飼っていると、散歩中に自然と会話が生まれる。見知らぬ人同士でも犬を介して言葉を交わし、地域とのつながりが生まれることがある。藤田氏はこうした犬の役割

を「社会的触媒」と表現する。

かつては飲み会や地域行事などが人と人をつなぐ役割を果たしていたが、現代ではそうした機会が減りつつある。一方で犬を飼う人は増えている。犬をきっかけに人と人が出会い、地域との接点が生まれる。そうした可能性に着目し、ドッグランドスケープ研究拠点が設立された。

研究では現在、三つの柱を掲げている。ひとつは未利用地や公園を活用したドッグ

パークの社会実験。もうひとつは大和ハウス工業と進めるドッグフレンドリーな集合住宅の研究。そして三つ目がキャンピングカーに関する研究だ。

一見すると犬の研究とキャンピングカーは結びつかないようにも見える。しかし藤田氏にとっては、これまで積み重ねてきた研究の延長線上にあるテーマだった。

サードプレイス研究と キャンピングカー

藤田氏の研究室ではこれまで「サードプレイス」の研究にも取り組んできた。サードプレイスとは、自宅でも職場でもない第三の居場所を意味する言葉だ。

定年退職後の人生を調査する中で見えてきたのは、趣味や仲間、好きなことを現役時代から持ち続けている人ほど、その後の人生を豊かに過ごしているという傾向だった。

もともとサードプレイスという概念はアメリカで生まれた。カフェやパブのような場所が代表例とされている。しかし藤田氏は、日本人の暮らし方や価値観を考えた時、それだけでは説明しきれない部分があると感じていたという。

そんな研究を続けるなかで出会ったのがキャンピングカーだった。

犬と一緒に出かけるためにレンタルキャン



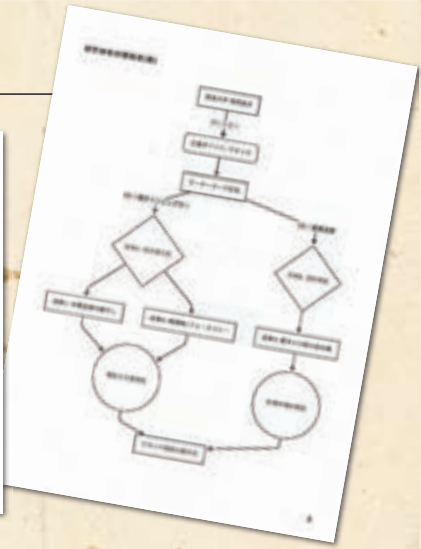
ピングカーを利用したことがきっかけだった。それまで藤田氏は大型犬と暮らしながらジムニーを愛用し、犬用のケージを積んで工夫しながら移動していた。

初めてレンタルでキャンピングカーを利用した時に感じたのは、「欲しかったのはこれだった」という感覚だったという。

その後、近くの販売店だったRVランドつくば店へ足を運び、三島ダイハツが販売する

クオッカと出会い、購入を決断する。車両を購入したことで研究テーマが変わったわけではない。しかし、それまで別々に取り組んでいた研究が、ひとつの視点で整理できるようになったという。

犬との暮らし、サードプレイス、ウェルビーイング、災害研究。それぞれ独立していたテーマの中に、共通する要素としてキャンピングカーが存在していた。



国立大学法人 筑波大学
芸術系 環境デザイン領域／
健幸ライフスタイル開発研究センター

教授／副センター長

藤田 直子 博士

Fujita Naoko

東京大学大学院で博士（環境学）を取得後、九州大学准教授等を経て2019年より現職。

ランドスケープエコロジーを基盤とした環境デザインを研究しており、グリーンインフラの社会実装やEco-DRR（生態系を活用した防災・減災）、地域の活性化に向けた実践的な活動を展開。



毎日使うキャンピングカー

キャンピングカーを購入すると、休日だけ使うものというイメージを持つ人も多い。しかし藤田氏の使い方は少し異なる。

大学への通勤にも使い、出張先で仕事をすることもある。オンライン会議に参加することもあれば、研究活動の拠点になることもある。

軽キャンパーであるクオッカは日常の延長線上で使えるサイズ感を持つ。生活を大きく変えるのではなく、これまでの暮らしの中に自然と入り込んでくる存在だった。

クーラーも設置してあるので、真夏でも真冬でも犬と一緒に出かけられること。出先で仕事ができること。オンライン環境を確保できること。自宅でも部屋として使ったり、実際に使うなかで新たな発見も多かったという。

さらに藤田氏は最近、もう一台キャンピングカーを導入した。理由は自分のためだけではない。犬と暮らす人たちに体験してもらうことや、災害現場での活用可能性を探ることが目的だという。

災害救助犬やハンドラーが活動する現場では、休息や待機の環境が課題になることもある。活動の合間に休める場所を確保することは、人にとっても犬にとっても重要だ。そうした場面でキャンピングカーがどのような役割を果たせるのかについても検証を進める予定だ。

こうした日常利用や災害活用の経験が、今回の研究にも反映されている。

三つの仮説

今回始まる研究では、単なる満足度調査ではなく、三つの仮説をもとに検証を進める予定だ。

一つ目は「第三の居場所による心理的レジリエンスの向上」である。キャンピングカーが現代人のストレスや疲労からの回復にどのような影響を与えているのかを探る。移動手段としてだけでなく、気持ちを切り替えたり、自分の時間を確保したりする場所として

機能している可能性を検証する。

二つ目は「日常と非日常をつなぐフェーズフリーな価値」だ。日本の軽キャンパーは欧米の大型RVとは異なり、普段使いの車として活用されることが多い。日常の移動手段でありながら、休日には旅の道具となり、災害時には避難空間としても機能する。その特徴が暮らしにどのような影響を与えているのかを調査する。

三つ目は「ペットとの共生空間としての価値」である。単にペットを乗せられる車ではなく、人とペットが共に快適に過ごせる空間として、どのような役割を果たしているのかを明らかにしようとしている。

いずれもオーナーや業界関係者にとっては身近なテーマだ。しかし、それらを客観的なデータとして整理した研究は決して多くない。



株式会社RVランド
代表取締役

阿部 和英 社長

Abe Kazuhide

創業35周年を迎える老舗キャンピングカーディーラー。茨城を中心に北海道や九州にも店舗を構える。藤田氏が購入したイオンモールつくば店は、筑波大学から30分弱の立地にある。



株式会社三島ダイハツ
代表取締役

内村 靖 社長

Uchimura Yasushi

藤田氏の愛車クオッカの生みの親。富士山の麓、静岡の地の利を活かし、贅沢に富士ヒノキを使ったキャンピングカーを開発・製造・販売を行っている。



オーナーが知っている価値を明らかにする

研究の第一段階ではキャンピングカーオーナーへのアンケート調査が予定されている。なぜ購入したのか。どのように使っているのか。購入後に何が変わったのか。人とのつながりや家族との関係に変化はあったのか。そうしたデータを集めながら、キャンピングカーが暮らしに与える影響を整理していく。さらに今後はペットオーナーを対象にした詳細調査も計画している。

藤田氏が繰り返し語っていたのは、「まず実態を知りたい」という言葉だった。オーナーや業界関係者が感じている価値を、思い込みではなく実際のデータとして把握したいという考えだ。

取材の最後に、「キャンピングカーは人に何を提供しているのか」という話題になった。

藤田氏は「ウェルビーイング」と表現した。犬との暮らしや災害研究、サードプレイス研究など、それまで別々だった研究テーマがキャンピングカーによって結び付いたことも、自身にとって大きな発見だったという。

一方、RVランドの阿部氏は「自由な時間」を挙げた。宿泊施設のチェックインやチェックアウトの時間に縛られず、天候や気分に合わせて行動できる自由さ。そして家族と同じ空間で過ごす時間も、キャンピングカーならではの価値だと話す。

また、三島ダイハツの内村氏は「人とのつながり」と語った。自身も長年キャンピングカーを楽しんできたユーザーの一人であり、旅先で出会った仲間との交流が今も続いているという。キャンピングカーを通じて生まれる縁は、単なる趣味の範囲を超えたものになっている。

もちろん、これらは三人それぞれの実感であり、すべてのオーナーに当てはまるわけではない。しかし、その言葉の中にはキャンピングカーを選ぶ理由や、使い続ける理由を考える手がかりが含まれている。

- 旅の自由。
- 家族と過ごす時間。
- 人とのつながり。
- そしてペットと共に過ごす安心感。

今回の研究では、そうした一人ひとりの実感を集めながら、キャンピングカーが暮らしの中でどのような役割を果たしているのかを明らかにしようとしている。

キャンピングカーはなぜ選ばれるのか。そして、キャンピングカーは人に何をもたらしているのか。

オーナーや業界関係者にとって当たり前と感じられていることでも、学術的な視点から整理された事例はまだ多くない。

研究はこれから本格的に始まる段階だ。どのような結果が見えてくるのかはまだ分からない。しかし、これまで感覚的に語られてきたキャンピングカーの価値を見つめ直す機会になることは間違いないだろう。キャンピングカーが人々の暮らしにどのような影響を与えているのか。その答えが少しずつ見えてくることを期待したい。



車内には藤田氏がフィールドワークで使うツナギと麦わら帽子が掛けられていた。また当日は撮影用に降ろしているが、愛犬のゴールデンレトリバー「サニー」用の大きなケージも常時積載されている。当日も一緒に出勤して大学近くの犬の幼稚園で日中過ごしていた。

JRVA NEWS & TOPICS

JAPAN RECREATIONAL VEHICLE ASSOCIATION

2026.AUTUMN

TOPICS
1

過去最大規模でジャパンキャンピングカーショー2026開催
“くるま旅”の楽しさやレジャーだけではないキャンピングカーの可能性を紹介



2026年1月30日(金)から2月2日(月)の4日間、過去最大規模の幕張メッセ1～6ホールにて、アジア最大級のキャンピングカーの祭典『ジャパンキャンピングカーショー2026』を開催しました。今年の『ジャパンキャンピングカーショー2026』は、「GO RVing」というテーマのもと、全国から最新・人気モデルのキャンピングカーが史上最多の452台(出展者数200社)が展示されました。さらに、お笑い、スポーツ、タレント、アニメといった様々なジャンルの出演者が勢揃いの豪華ステージに加え、今年は7色に分かれた新たなコンセプトゾーンが登場。「旅行・ツーリズム」「家族・エンタメ」「安全・防災」「自然・アウトドア」「BtoB ビジネス」「日本RV協会・知識」「アワード・ブランド」の側面からキャンピングカーの新たな可能性を提案しました。

「第14回キャンピングカーアワード」では、中村獅童さんが受賞! 1月30日(金)に、ジャパンキャンピングカーショー2026のステージで授賞式が行われました。

また、全国のRVパークの認知拡大・ブランドアップ・活用・普及の拡大を目的に、2025年に利用した施設の中で「あなたが最も素敵だと思うRVパークは?」というテーマのもと、一般ユーザーから投票を募り、高い評価を得たRVパークを表彰する「第3回RVパークアワード」を実施し、1月30日(金)に「ジャパンキャンピングカーショー2026」のステージにて授賞式を行いました。より多くの方々にRVパークの魅力を伝えられたのではないのでしょうか。



2026年
第14回 キャンピングカーアワード受賞
俳優
中村 獅童さん

省庁、都道府県、自治体と災害協定を締結

日本RV協会では、全国各地の地方自治体と災害協定を結んできました。さらに総務省や国土交通省四国整備局、環境省中国四国地方環境事務所といった国の行政機関との協定締結も実現しています。災害が発生または発生する恐れがある場合に、被災地における応援職員などの活動拠点を確保し、円滑な救援活動を実施することを目的として、キャンピングカーなどの貸与を行います。今後も日本RV協会では、レジャーだけではなく災害時にも活躍できるキャンピングカーの活用を提案し、有事の際の復旧や復興支援に尽力いたします。



北海道

「災害時等におけるキャンピングカーの提供に関する協定」を締結
北海道総務部危機管理監 高山 圭一氏(写真左)と
2026年1月13日(火)



神奈川県開成町

「災害時等におけるキャンピングカーの提供に関する協定」を締結
神奈川県開成町長 山神 裕氏(写真左)と
2026年1月27日(火)



新潟県

「災害時等におけるキャンピングカーの提供に関する協定」を締結
2026年3月4日(水)



静岡県長泉町

「災害時等におけるキャンピングカーの提供に関する協定」を締結
静岡県長泉町長 池田 修氏(写真中央)と
2026年3月24日(火)



長野県諏訪市

「災害時等におけるキャンピングカーの提供に関する協定」を締結
長野県諏訪市長 金子 ゆかり氏(写真右)と
2026年3月30日(月)



環境省中国四国地方環境事務所

「災害時等におけるキャンピングカーの提供に関する協定」を締結
環境省中国四国地方環境事務所長 坂口 芳輝氏(写真中央)と
2026年4月8日(水)



福岡県岡垣町

「災害時等におけるキャンピングカーの提供に関する協定」を締結
福岡県岡垣町長 門司 晋氏(写真右)と
2026年4月20日(月)



福岡県中間市

「災害時等におけるキャンピングカーの提供に関する協定」を締結
福岡県中間市長 福田 健次氏(写真左)と
2026年4月20日(月)



静岡県袋井市

「災害時等におけるキャンピングカーの提供に関する協定」を締結
静岡県袋井市長 大場 規之氏(写真左)と
2026年4月23日(木)

～日本RV協会初の特別提供テレビ番組～

キャンピングカーで夢を叶える旅番組 「田村淳の夢を叶えるキャンピングカー」 シーズン2がBSよしもとで放送中！

大人気番組BSよしもと×日本RV協会の特別テレビ番組企画「田村淳の夢を叶えるキャンピングカー」シーズン2がBSよしもとで放送中です。番組では、有名芸能人の方々にキャンピングカーに乗って旅をしてもらい、キャンプだけではなくキャンピングカーの使い方や魅力、効果などを視聴者にお伝えすると共に、JRVAイベントの告知やRVパーク、レンタルキャンピングカーの紹介を行っています。



MCの田村淳さんが
「日本RV協会公認 2026
キャンピングカー親善大使」に
就任されました



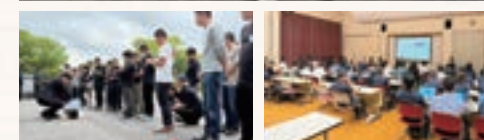
第7回「キャンピングカーとくるま旅の普及を実現する議員連盟」総会が開催

2026年4月28日(火)に第7回「キャンピングカーとくるま旅の普及を実現する議員連盟」総会が衆議院第一議員会館で開催されました。総会には、古屋圭司議連会長をはじめとした議員連盟を中心に国会議員の方々、内閣府・国土交通省・経済産業省の担当者、弊会荒木会長をはじめとする理事および政治連盟メンバーが参加し、多様な役割を果たすキャンピングカーやキャンピングトレーラーの製造における制度の緩和、観光振興や災害対策に寄与する「RVパーク」の設置促進、平時だけではなく有事にも役立つキャンピングカーの自治体や民間への導入支援等について議論が行われ、互いに連携し検討を継続していくことで合意しました。



日本RV協会技術研修会を開催

キャンピングカー製造における技術・知識の水準向上を目的として、5月26日(火)および6月19日(金)に日本RV協会の会員を対象とした技術研修会を開催しました。5月26日(火)には、電気一種講座に関する講義や実習、キャンピングカーの製造工場見学を実施し、6月19日(金)には、法規・構造要件(初級)講座に関する講義を実施しました。多数の技術者が参加してJRVAとして製造技術・知識の向上を行うことができました。こうした取り組みにより安心安全なキャンピングカー製造に寄与してまいります。



日本RV協会ではRVパーク開設説明会を定期的に開催しています

日本RV協会では新たに開設をご検討中の皆様に、オンラインによる開設説明会を定期的に開催しております。説明会では開設に関する費用や手順、RVパークがもたらすメリットなどをご案内します。対象はキャンピングカー誘致に興味がある企業様、行政様、個人の方となります。ぜひご参加ください。



第4回 RVパークアワード開催決定!! 現在投票受付中!!

2026年、ついに施設数が600を超えたRVパークの頂点を決める第4回RVパークアワードの開催が決定しました。2026年に利用した施設の中で「あなたが素敵だと思うRVパーク」に是非あなたの一票をご投票ください。



JRVAステッカーは安心・安全の証

日本RV協会の会員店で販売しているキャンピングカーには、JRVAステッカーが貼付されています！

なぜ安心？

① 日本RV協会の会員店は経験値が豊富だから！

キャンピングカー事業を3年以上行ってる企業であることが日本RV協会の会員店になる条件。JRVAステッカーは、キャンピングカーに関するノウハウを持っている会員店の証です。日本RV協会では、安全な製造のために定期的に勉強会や意見交換を行っています。

② 旅先での車両トラブルでも日本RV協会の会員がサポート！

「FFヒーターが壊れた?!」「サイドオーニングが破損してしまった」などのトラブルが発生した際は、まず購入店へお電話ください。一時修理に対応できる店舗を日本RV協会の会員ネットワークでお探しします。

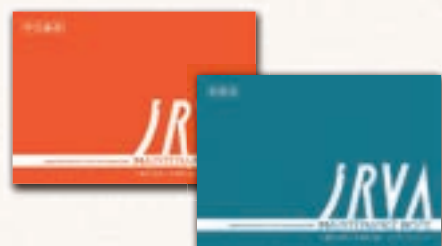
オトクな特典も！

オーナーズクラブ「くるま旅クラブ」に特別価格でご入会可能！

合計3,300円(税込)もお得に「スタンダードプラン」へご入会いただけます。さらに、特定イベント内で設置されているプレミアムラウンジの利用や、イベントへの無料または割引入場が出来る「プレミアム会員」に入会できるのはJRVAステッカーが貼付されたキャンピングカーのオーナー様だけ！



▲ JRVAステッカー



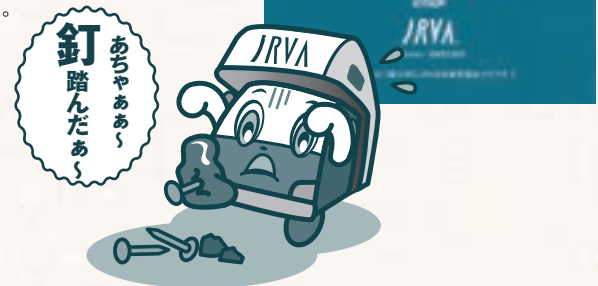
▲ メンテナンスノート



JRVA安心サービスをご存知ですか？

通常の自動車保険ではカバーしづらいキャンピングカーならではのアクシデントをJRVA安心サービスがしっかり補償します。ユーザー経験80%以上の飛び石被害はもちろん、いつ起こるか分からないタイヤのパンク、そしてキャンピングカーならではの装備も補償対象。納車されたその日から安心のキャンピングカーライフが始まります。JRVA安心サービスは、JRVA会員登録店でキャンピングカー購入時にのみご加入いただけます。ご入会特典として、特典満載のくるま旅クラブ「プレミアム会員資格」がついてくる！詳しくは販売店スタッフまでお問い合わせください。

※ JRVA安心サービスは日本RV協会の会員登録店限定取扱商品です。



キャンピングカーをもっと身近に「JRVA特別オートローン」

日本RV協会会員店のオートローン取り扱い店では、キャンピングカーの購入時に活用できる「JRVA特別オートローン」をご用意しています。毎月のお支払額を抑えて、その分をキャンピングカーライフにお使いいただけます。キャンピングカーをより身近にする「JRVA特別オートローン」をぜひご活用ください。

※ 本ローンは日本RV協会 会員店(一部会員を除く)とご成約いただいたお客様に限りご利用いただけます。※ ご利用には条件がございます。詳しくはお近くの日本RV協会 会員店までお問い合わせください。

2026年後半も全国各地でキャンピングカーショーを開催予定!!

※ イベントの詳細、最新情報は右記QRコードから
ジャルバイイベントドットコムをご確認ください。
<https://jrva-event.com>



EVENT SCHEDULE 2026

JRVAキャンピングカーイベント

開催月	開催日	イベント名	会場
7月	11日[土]~12日[日]	東京キャンピングカーショー2026	東京ビッグサイト
8月	29日[土]~30日[日]	北海道キャンピングカー&アウトドアショー2026	アクセスサッポロ
9月	26日[土]~27日[日]	横浜キャンピングカーショー2026	パシフィコ横浜
10月	24日[土]~25日[日]	大阪キャンピングカーフェア2026	インテックス大阪
11月	7日[土]~8日[日]	名古屋キャンピングカーフェア2026	愛知国際展示場
	14日[土]~15日[日]	福岡キャンピングカーショー2026	マリンメッセ福岡

※ 発行時に未決定のイベントもございます。詳しくはジャルバイイベントドットコムをご確認ください。

各種SNSでも日本RV協会の情報を発信中！

キャンピングカーのくるま旅の魅力やRVパーク施設情報、JRVA主催のキャンピングカーショー情報、協会の取組みなど、様々な情報を発信しております！ぜひフォローをお願いいたします！



キャンピングカーユーザー、キャンピングカーの購入を検討されていらっしゃる方へアピール出来る!!

広報誌『くるま旅』に広告を出してみませんか？

詳しくは日本RV協会のホームページよりお問い合わせください。料金表など詳しい資料をご用意しております。

一般社団法人 日本RV協会は、くるま旅と車中泊の文化を創出することを目的とし、「日本にキャンピングカーというカルチャーを！」をテーマに、普及・市場の育成・環境設備の活動を行っているキャンピングカー製造・販売事業者等の会員で構成された団体です。

※ JRVA(ジャルバ)は、日本RV協会の英文表記「JAPAN RECREATIONAL VEHICLE ASSOCIATION」の略称です。

一般社団法人 日本RV協会 〒222-0033 神奈川県横浜市港北区新横浜2-7-19 竹生第二ビル 905 <https://www.jrva.com>

KIA PBVディーラー ダイレクトカーズ 全店舗オープン

EVキャンピングカーのバイオニア



株式会社ダイレクトカーズは KIA PBV 正規販売ディーラーです



【世界を動かす、KIAのバン】

ビジネスにも、趣味にも、暮らしにフィットする新しいモビリティ。

KIA PBVディーラーでは、EVバンのある未来を、

「体験」「提案」「サポート」いたします。

KIA PBV



ビジネスに



アウトドア・車中泊に



日常の移動や
趣味にも



EVならではの
経済性と環境性能

新たな拠点で、KIA PBVの未来をつなぐ



01 KIA PBV SUZUKA

ダイレクトカーズの本拠地

2026年5月9日にリニューアルオープンした
ショールーム&サービス拠点



02 KIA PBV ATSUGI

神奈川県厚木市に拠点を構え、
首都圏からもアクセスがいい
ショールーム&サービス拠点



03 KIA PBV FUKUOKA HIGASHI

福岡県飯塚市に拠点を構え、
2026年5月26日に1周年を迎えた
ショールーム&サービス拠点



【鈴鹿店】RV Mall Suzuka
〒510-0256 三重県鈴鹿市磯山3丁目4-1592
tel:059-253-8888
定休日:毎週火曜・水曜
営業時間:10:00~18:00

【厚木店】ショールームATUGI BASE
〒243-0813 神奈川県厚木市妻田東3丁目33-10
tel:046-244-5517

【福岡店】ショールームFUKUOKA BASE
〒820-0083 福岡県飯塚市秋松845-1
tel:0948-52-4877

【YOUTUBE】



【公式HP】



DiRECT CARS